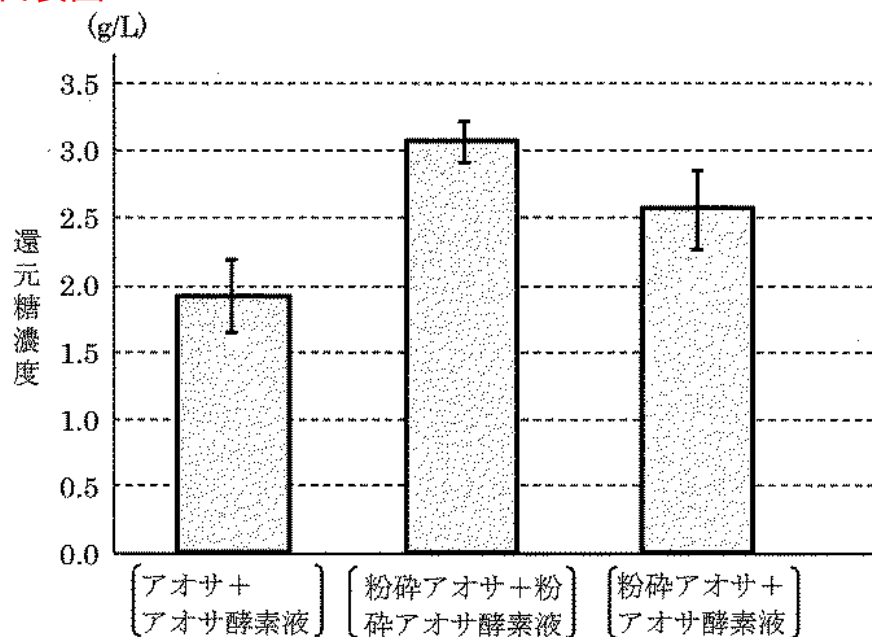


エネルギー

菌を利用した海藻の糖化方法とアルコールの製造方法

発明の名称	海藻の糖化方法及びアルコールの製造方法		
出願人/権利人	西村 秀洋、株式会社ティー・エム・シー	発明者	西村 秀洋
出願日	平成28年8月27日	出願番号	2016-166367
公開番号	2018-29571	特許番号	6265446
法的状態	登録中		

代表図



酵素液生成時の海藻の種類と還元糖濃度との関係

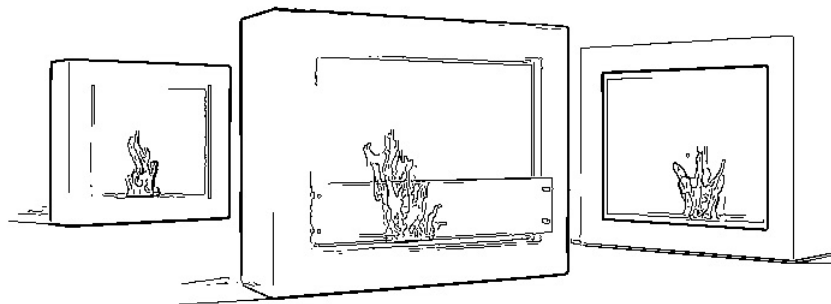
発明の概要

海藻から還元糖を製造する海藻の糖化方法と糖を原料とするアルコールの製造方法

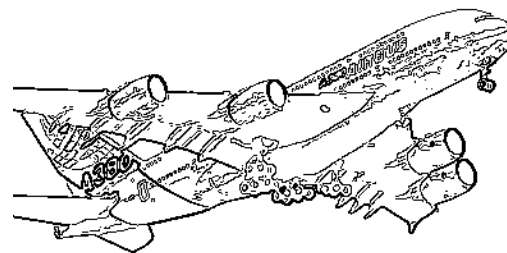
特徴

海藻の糖化方法は、フザリウム・オキシスポルムという菌により海藻から還元糖を製造する方法である。フザリウム・オキシスポルムは、エンテロバクター属に含まれ、受託番号がNITE P-02290の菌株である。海藻は、アオサなどの緑藻類が好適であり、地球環境問題の解消に寄与する。糖化方法は、糖化液から大量の塩を除去する必要がなく、加熱処理等に伴う諸経費が不要である点にメリットがある。また、アルコールの製造方法は海藻の糖化方法により得られる糖からアルコールを製造する方法であるので、増殖可能な有機資源である海藻の有効利用を図ることができる。

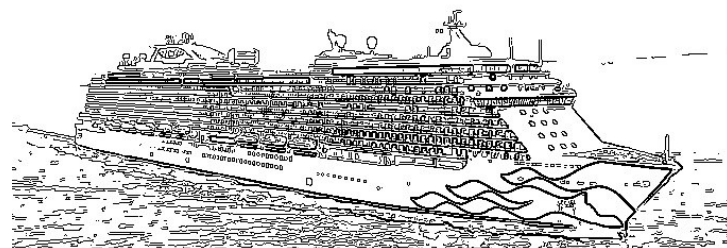
応用の可能性



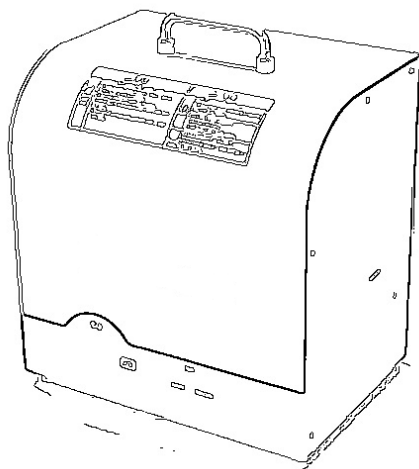
エタノール暖炉



航空機燃料



船舶燃料



燃料電池



自動車燃料

など

応用の可能性

- ・船舶燃料
 - ・航空機燃料
 - ・自動車燃料
 - ・エタノール暖炉
 - ・燃料電池
- など

本技術の活用が見込める企業の一例

- | | |
|-----------------------|----------------|
| ・JXTGホールディングス株式会社 | ・日産自動車株式会社 |
| ・出光興産株式会社 | ・本田技研工業株式会社 |
| ・コスモエネルギーホールディングス株式会社 | ・スペース・デバイス株式会社 |
| ・川崎重工業株式会社 | ・株式会社アツミテック |
| ・トヨタ自動車株式会社 | ・株式会社メルクマール |
- など

株式会社ティー・エム・シーの本発明に関する最新動向

- ・株式会社ティー・エム・シーのホームページは見受けられない。インターネット上には、同特許に関連する情報は見られず、目立った動きも見受けられない。